



再エネの地産地消を軸とした循環型地域経済のデザインPJ

Circular Eco Project



循環経済 × 循環資源

Circular Economy and Ecology

地域経済循環の停滞が進む中、その解決に向けてエネルギーが大きな鍵となる。再生可能エネルギーの地産地消を核に、資源・人・サービスが地域内で循環するシステムをデザインし、地域経済の活性化を目指す。

春学期は、自分たちにエネルギーや経済循環の知識をつけるために、ポर्टランドや再生可能エネルギーについての勉強会、富山県南砺市井波のジソウラボメンバーの林業家の島田さんとの座談会、岡山県真庭市のバイオマス発電・CLT木材等の情報シェア座談会、自然エネルギー財団でバイオマス発電を研究されている相川さんとの座談会を行った。また、自分たちの活動目的である、「小さな循環による地域デザイン」を2013年度から目指している富山県エコビレッジ推進課との連携の準備を進め始めると同時に、自分たちの活動を紹介するHPやロゴの作成等に注力した。秋学期は、南砺市エコビレッジ推進課の座談会で引き続き知識をつけると同時に、南砺市から実際に南砺産ペレットを送ってもらい、自分たち各個人でペレット焚き火台を購入して、実際に実験するなどして、ペレットの活用方法を模索した。また、南砺市世界遺産五箇山で開催される「相倉合掌造り集落ライトアップ」イベントに向けて、ペレットの素晴らしさをより多くの市民の方々に知っていただけるように、HPやQRコードの作成、インスタLiveの手配を行い準備を進めた。

ペレットを作っている生産者の方々にインタビューするなどして、なんとペレットのブランディングを進め、地域内循環という考えを市民の方々に広めていく。

- 学生：12名（岩本海人、黒澤鈴花、大石夢叶、有森匠、庄司尊、鈴木雄登、山本聖奈、妹尾真幸、藤尾 好太郎、三治 琴音、松井さやか、大塚晴紀）/ 担当教員：山崎満広
- 連携・協力：南砺市エコビレッジ推進課、Mitsu Yamazaki, LLC、ジソウラボ
- 活動地域：富山県南砺市
- サイト：<https://circular-eco.wixsite.com/website>